

家族性大腸腺腫症における十二指腸乳頭部腫瘍に関する研究

1. 研究の対象

家族性大腸腺腫症と診断されており、2023 年 12 月までの間に当院で 2 回以上上部消化管内視鏡検査を受けられた方

2. 研究の概要

家族性大腸腺腫症には十二指腸腫瘍を多く合併するとされています。そのうち十二指腸乳頭部腫瘍を認めた場合の治療については明確になっていません。治療法として内視鏡的治療、外科手術が挙げられますが、合併症や体への侵襲から慎重に検討する必要があります。家族性大腸腺腫症の方の十二指腸乳頭部腫瘍の合併割合と治療を評価する目的でこの研究を行います。

研究期間: 総長の研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

研究目的: 家族性大腸腺腫症の方の十二指腸乳頭部腫瘍の割合と治療効果を明らかにすること

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、背景因子、腫瘍の合併割合、治療方法、経過、偶発症などを評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、生年月日、内視鏡治療内容、偶発症の発生状況 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 消化管内科 森 仁志

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

研究責任者: 消化管内科 加藤 穰

-----以上